

要望書（回答）

1、助成金額の維持継続

毎年、親子事業に対しての助成金の支援を頂き大変助かっております。
財政の厳しい中とは存じますが今年度も助成金額の継続をお願い致します。

【回答】（健康こども部こども支援課 担当）

貴会への親子事業の補助につきましては、ひとり親家庭及び寡婦の交流の場づくりとして孤立解消に寄与し、自立支援の促進につながるものであると認識しております。このことから、令和6年度も令和5年度と同額での補助を予定しているところです。

2、自動販売機の設置台数維持等について（継続要望）

- ・自動販売機の現状の台数維持と老朽化に伴う建て替え施設への設置を強く要望致します。
- ・公共機関への設置優先のご理解を各業者へ周知をお願い致します。

【回答】（財政部管財課 担当）

公共施設における自動販売機の設置については、行政改革及び財政健全化の推進を目的に入札制度を導入しており貸付を進めております。この制度の中では、新規に設置する自動販売機は原則として入札によることとしていることから、ご要望にある周知を行うことは難しいですが、福祉団体が現に設置する自動販売機については、過去の経緯に鑑み現状を維持することとしており、入札の対象外として取り扱っております。

苫小牧市としましては、苫小牧風花の会ほか市長が認めた福祉団体が公共施設に設置する自動販売機につきましては、従前より法令に基づき設置を許可し、行政財産使用料を免除しているところです。

3、苫小牧市民文化ホールに写真撮影場所設置について（継続要望）

毎年継続要望をさせて頂き、前向きに協議するとの回答には大変安堵致しております。写真撮影は高齢者の免許返納や電子化により撮影回数の減少は否めませんが、当会にとりましては就労の場に繋がりますので、今後とも宜しくお願い致します。写真撮影既得権業務として撮影コーナーの設置を是非お願いいたします。

【回答】（市民生活部市民ホール建設準備室 担当）

証明写真撮影場所の設置は、市民の利便性向上につながると認識しており、受託事業者である氷都とまこまいパートナーズ株式会社と設置を前提に設計協議を進めてまいりました。

令和5年度に実施設計が完了し、証明写真撮影場所につきましては設置する計画といたしましたので、今後、お示しさせていただきたいと考えております。

4、委託事業について

・ひとり親家庭等の生活を支える会として生活状況を把握している中で、ひとり親家庭に特化した業務内容等、発注の際には特段のご配慮をお願いいたします。

・ひとり親家庭の学習支援事業・生活困窮世帯の学習支援事業は、生活環境が同じ仲間が集い学ぶ楽しさや居場所づくりへの一環として今後ともご支援をお願いいたします。

【回答】（健康こども部こども支援課 担当）

ひとり親家庭の支援施策につきましては、これまでも「ひとり親家庭」に寄り添い、生活の向上が図れるよう尽力してこられた貴会へご相談・協議をさせていただきながら検討してまいりたいと考えております。

また、学習支援事業につきましても、「こども未来戦略」に示されているとおり、ひとり親家庭や生活困窮世帯の学力の向上を図ることで貧困の連鎖を断ち切る事業であるとともに、こどもの居場所づくりの一助として、今後も継続して事業実施してまいりたいと考えているところです。